

歯科新聞

職員紹介 「児玉 亮」

一九五四年五月生まれ。今年が厄年です。生まれは宮城県の丸森町、八郎潟町育ち。一九八三年三月に岩手医科大学を卒業して一九九二年まで本荘市の歯科診療所に勤務しました。ここで開業して満三年になります。

妻一人子二人の四人家族です。趣味は写真と漫画鑑賞、少しの酒？です。最近パソコンを始めましたがまだパソコンに遊ばれている状態です。毎月、埼玉で学会があり、それに出席するために患者さんにご迷惑をおかけしております。今後ともよろしくお願いします。

歯の豆知識 「虫歯」

歯の痛みは人間が感じる痛みの中でもっとも痛いものの一つです。しかし、一晩か二晩我慢すると痛みが楽になることがあります。痛みが治まると、たいがいの方は治ったと感じてしまいがちですが、本当は治ったのではなく、虫歯が深くなって歯に穴が開いたために一時的に症状が軽くなったものです。そのままにしておくといずれ歯の根っこ（歯根といいます）の先に膿がたまつて腫れてきたり、歯が崩壊して歯を残すことができなくなります。歯に痛みを感じたら早めに検診して手後れにならないようにしたいものです。



院長『一日市昔つこ物語』に出演！

1995年8月18～20日

《 歯科医院からのお知らせ 》

初めて来院された患者さんには、紹介していただいた方のお名前を確認させていただいております。紹介していただいた方には、ささやかですが歯ブラシを贈呈しております。来院されている方で紹介を受けた方は受け付けまでお知らせください。お願いいたします。

編集後記：

初めて壁新聞というものを作ってみました。患者さんと職員とのコミュニケーションが図れればという気持ちの現れだと思って下されば幸いです。以前からこういうものを作りたいとは思っていたのですがいざ筆を執ってみるとなかなか進まないものです。できれば月に一回発行したいと考えています。ご意見ご感想をお願いいたします。